

Fair Wind



2005 Summer

1. 広報委員長あいさつ

日本大学 4年菊地

え～ちょっと待ってよお～。はあ今すぐ？みんなが見てるじゃん。わかったよ、やるから怒らないでよ…。あっどうも、広報委員長っぽい菊地です。え？キクチって誰だっけ？そんな他大学の1年生やその他の人たちのために自己紹介でもしようかな。

俺の生まれ故郷は

山に囲まれた広くも狭くもない町で

ど田舎ではないけど都会でもない

観光に来られてもウリがない

金持ちでも貧乏でもない親に

ほったらかされてスクスクと育ち

国内普通レベルの大学を

周りの期待どおりに留年する

あ、こんなこと別にどーでもいっか。自己紹介になってないし。学連掲示板と同じノリですんません。

それでは本題に移ろうと思います。このコーナーは学連HPを盛り上げていきまっしょい！ということで始まりました。主に学連のイベント（アニオルズカップやアタラン等）の報告や学連幹部、主将の紹介なんかをしようと思っています。

で、今回は日大・千葉大・甲南・武蔵工の新主将あいさつと6月18日に日大合宿所で行われた安全講習会の報告を載せてみました。じゃあ、ちゃちゃっと読んでみて下さい。

2. 新主将あいさつ

『甲南大学』

甲南大学3年 相崎

ちわっす！甲南大学体育会クルージング部新主将の、なぎら健壱です…嘘です…相崎です！先輩方のヨン様顔負けの微笑みで温かく迎えられ竹内力の様な形相で育て上げられ早三年…いつの間にか自分がクラブのトップに立つ事になってました☆主将に成り立ての頃はメガトン級のプレッシャーに押し潰されそうで急性胃腸炎、急性結膜炎と急性だらけの日々が続きましたが、ようやく気持ちも落ち着き日々絶好調であります！この言葉は自分が追いコンで使う予定でしたが言っちゃいます…学連のみんな最高！大好き！アイシテール☆

『武蔵工業大学』

武蔵工業大学3年 原

平成17年度の主将です。今年も1年生達の代だけで船を出せる（技術は別として）人数が入部し、一昨年までとはずいぶん変わったなぁと思います。このため今年度は練習及び夏クルは（1・2年生は）2班編制となります。今まで班分けせずにひと夏クルージングしていたため、一人一人の性格やクセなど隠し切れないものが見えるという面でも面白いクルージングだったのですが、今年は半分という事でどこまで本性が見られるか楽しみです。

『千葉大学』

千葉大学3年 黒川

我々千葉大学ヨット部クルーザー一班は小網代を拠点とし、相模湾を中心に活動しています。アニオルズカップをはじめとしたさまざまなレースと、長期休暇時のクルージングを目標とし、毎週末練習しています。我らがくろしおIVは34ftと学連最大級の大きさでありながら、現在の部員は4人と最少です。大船をショートハンドでまわすのは大変で、レースもクルージングもいい結果を残しづらい現状です。しかしそれだけに部としてのモチベーションは高く、また少人数での練習は一人一人の技術の向上にはむしろ効率よいものとなっています。部員が少ないのは確かに寂しいですが、これを嘆かず千葉大の強みととらえ今年後も学連内では一重鎮として幅をきかしていきたいです。去年のアニオルズカップでは人数不足でオープン参加をせざるを得ませんでした。今年度は新入部員を迎え、今年こそはフランス行き獲得を目標に練習できます。熱いソウルと夢と、少なめのクルーを乗せて、今日もくろしおは走ります。

『日本大学』

日本大学3年 小山 匠

日本大学理工系ヨット部主将の小山です。はじめましての人もそうでない人もこんにちは！

予想外の主将任命を3月末に受けてから早や4ヶ月経ちました。部の運営って難しいですねー！金欠になったり、身体壊したり、本当にいろいろなことがありました。たばこも止めました（また吸ってますけどね…）。4年生からダメ主将の称号までいただいて、前期は本当お腹いっぱいいっぱいでした。

でも今ではもう大丈夫です！どこから湧いてきたのか、根拠のない自信が生まれてきました。ちょっとくらい気楽に構えたほうがちょうど良いつてことですね〜。夏クルの計画も良いものが出来上がったし！いや〜、楽しみ楽しみ☆

勧誘失敗で新入部員無し等々難題は山積みですけど、早く日大の勢いを取り戻しますんで、今後とも是非是非よろしくお願いします！

3. 安全講習会報告

千葉大学 3 年 柵山

‘05 年の安全講習会を担当した千葉大 3 年の柵山です。今回は今年の台風 2 2 号に関連して台風対策を主なテーマに据えました。事前に各大学の学連担当にそれぞれの台風対策を報告してもらい、対策の共通点や違いを把握しました。それらを基にして共通するところは基本事項として、また違いがあるところはその違いを各大学に説明してもらう、という形をとることに決めました。分からないところは ABS の方に質問しに行ったら、分かりやすく説明してくださいました。これはぜひみんなに言わなきゃ、と思いました。講習会で 1, 2 年生のセイラー達は台風対策について何か得てくれたのでしょうか。そうだったら幸いです。万全とはとても言えない準備で臨んでしまい、みんなに助け舟を出してもらいました。恥ずかしかったと同時に、自分が進行しなければ進まない会というものを実感しました。段取りを頭の中でしっかり練っていかなければ時間の浪費につながりかねないと思いました。